

令和8年5月19日

令和7年度
事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

目 次

I 令和7年度 事業報告

1 寄附金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者支援事業	3
4 調査・研究助成事業	6
5 臓器移植普及促進事業	8
6 法人関係	1 2

II 令和7年度 決算関係

貸借対照表	1 5
正味財産増減計算書	1 6
正味財産増減計算書内訳表	1 8
財務諸表に対する注記	1 9
財産目録	2 3

III 令和7年度 監査報告	2 5
----------------------	-----

I 令和7年度 事業報告

1 寄附金

該当なし

2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は155施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

(1) 透析施設 140施設（五十音順）

愛知医科大学病院	愛知クリニック	葵クリニック西岡崎
葵セントラル病院	青山病院	阿久比クリニック
旭労災病院	熱田クリニック	あつみメディカルクリニック
海部共立クリニック	天野記念クリニック	安城共立クリニック
安城更生病院	一宮西病院	稲沢クリニック
今池腎クリニック	江崎外科内科	おおしみず愛知クリニック
おおぞねメディカルクリニック	おおの腎泌尿器科	大府クリニック
岡崎北クリニック	岡崎市民病院	岡本医院本院
おけはざまクリニック	偕行会城西病院	偕行会セントラルクリニック
偕行会リハビリテーション病院	海南病院	春日井クリニック
春日井市民病院	金山クリニック	蒲郡クリニック
上飯田クリニック	加茂クリニック	刈谷中央クリニック
刈谷豊田東病院	かわな病院	木曽川市民病院
クリニックつしま	光寿会春日井病院	光寿会リハビリテーション病院
江南厚生病院	ごきそ腎クリニック	五条川リハビリテーション病院
小林記念病院	小牧クリニック	小牧市民病院
済衆館病院	坂下クリニック	佐藤病院
さとう病院	浄水共立クリニック	城北クリニック
新栄クリニック	新城市民病院	新生会クリニック
新生会第一病院	すぎやま病院	瀬戸共立クリニック

泰 玄 会 病 院	大幸砂田橋クリニック	大幸砂田橋ブランチクリニック
大 同 病 院	第2しもぎとクリニック	第 二 積 善 病 院
大 雄 会 第 一 病 院	高 須 病 院	多 和 田 医 院
知 多 小 嶋 記 念 病 院	知多サザンクリニック	知多半島総合医療センター
知 多 半 島 りんくう病院	J C H O 中 京 病 院	中 部 労 災 病 院
知 立 ク リ ニ ッ ク	津 島 市 民 病 院	東 海 ク リ ニ ッ ク
東 海 知 多 ク リ ニ ッ ク	桃花台スマイルクリニック	東 郷 春 木 ク リ ニ ッ ク
とよおかクリニック	ト ヨ タ 記 念 病 院	豊 田 共 立 ク リ ニ ッ ク
豊 田 厚 生 病 院	豊 橋 市 民 病 院	豊橋メイッククリニック
名古屋北クリニック	名 古 屋 記 念 病 院	名 古 屋 共 立 病 院
名古屋栄クリニック	名古屋市立大学病院	名古屋セントラル病院
名古屋大学医学部附属病院	名古屋徳洲会総合病院	名 古 屋 西 病 院
名古屋東クリニック	成 田 記 念 病 院	鳴 海 ク リ ニ ッ ク
西 尾 ク リ ニ ッ ク	西 本 病 院	日 進 ク リ ニ ッ ク
日赤愛知医療C名古屋第二病院	ノ ア 今 池 ク リ ニ ッ ク	野 村 内 科
白 楊 会 病 院	白 楊 ク リ ニ ッ ク	はなのきクリニック
半 田 共 立 ク リ ニ ッ ク	半 田 ク リ ニ ッ ク	半 田 東 ク リ ニ ッ ク
東 加 茂 ク リ ニ ッ ク	日名透析クリニック	平 針 記 念 ク リ ニ ッ ク
藤田医科大学ばんだね病院	藤 田 医 科 大 学 病 院	藤 山 台 診 療 所
碧 海 共 立 ク リ ニ ッ ク	碧 南 ク リ ニ ッ ク	碧 南 市 民 病 院
保 見 ク リ ニ ッ ク	増 子 記 念 病 院	増 子 ク リ ニ ッ ク 昂
三 河 ク リ ニ ッ ク	み ず の ク リ ニ ッ ク	み ず の ク リ ニ ッ ク 水 広 分 院
南 生 協 病 院	美 浜 ク リ ニ ッ ク	宮 川 醫 院
む つ み 内 科	名 港 共 立 ク リ ニ ッ ク	名 西 ク リ ニ ッ ク
名 鉄 病 院	名 豊 病 院	明 陽 ク リ ニ ッ ク
メディカルサテライト・名古屋	メディカルサテライト岩倉	メディカルサテライト知多
守 山 友 愛 病 院	八 千 代 病 院	

(2) 医療機器企業 7社 (五十音順)

旭化成メディカル(株) (株) イ ノ チ ア (株) ヴ ァ ン テ ィ ブ
(株) ジェイ・エム・エス テ ル モ (株) 日 機 装 (株)
ニ プ ロ (株)

(3) 医薬品企業 7社 (五十音順)

小野薬品工業(株) キッセイ薬品工業(株) 協和キリン(株)
第一三共(株) 鳥居薬品(株) 中北薬品(株)
扶桑薬品工業(株)

(4) その他 1社

日本会場設営(株)

3 腎臓病患者支援事業

(1) 透析患者への支援

① 透析患者の実態調査

県や市町村等が透析患者に係る巨大地震など災害時の支援活動を検討する基礎資料に資することを目的に、県内における透析患者の実態調査を実施しました。

【透析患者実態調査の概要】(令和8年1月1日現在)

- ・透析医療機関数(調査依頼数): 201施設
- ・回答数: 178施設(回答率は88.6%)
- ・透析患者数: 17,006人

(単位：人)

区 分	名古屋	尾 張	知 多	西三河	東三河	計
男 性	3,606 (2,742)	3,560 (2,739)	804 (592)	2,110 (1,598)	1,330 (1,045)	11,410 (8,716)
女 性	1,650 (1,353)	1,854 (1,558)	420 (341)	1,017 (832)	655 (526)	5,596 (4,610)
計	5,256 (4,095)	5,414 (4,297)	1,224 (933)	3,127 (2,430)	1,985 (1,571)	17,006 (13,326)

注1 数値は、各調査項目で回答漏れがあるものを除く。

注2 括弧書きは、60歳以上の数。

② 腎移植施設の紹介

献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県献腎移植施設案内」を配布しました。(配布部数：300部)

(2) 移植を実施した末期腎不全患者の実態調査

移植を行っている県内12か所(※)の施設に協力をいただき実施しました。

なお、腎不全に至った原疾患、移植腎生着率、患者生存率等の調査項目は、日本移植学会から毎年報告(ファクトブックによる全国のデータ)されているので、愛知県独自のデータの公表の必要性は低いと判断し、省きました。

※①愛知医科大学病院、②岡崎市民病院、③小牧市民病院、④JCHO中京病院、⑤豊橋市民病院、⑥名古屋大学医学部附属病院、⑦日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、⑧藤田医科大学病院、⑨日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、⑩あいち小児保健医療総合センター、⑪名古屋市立大学病院、⑫増子記念病院

【実態調査の概要】

○愛知県在住で移植腎生着中の患者内訳(2025年1月1日現在)

		生体腎	献腎				合計
		腎移植単独	腎移植単独	脳死ドナー 膝腎同時	脳死ドナー 肝腎同時	計	
性別	男性	1,374	153	51	1	205	1,579
	女性	779	98	43	1	142	921
	計	2,153	251	94	2	347	2,500

○2024 年愛知県在住患者に対する腎移植実施患者内訳

		生体腎				献腎					合計
		Pre- emptive	移植前		小計	脳死ドナー			心停止 ドナー	小計	
			HD	PD		腎単独	膝腎同時	肝腎同時			
移植 回数	初回	73	33	8	114	10	12	1	2	25	139
	2次移植	4	0	0	4	1	1	0	0	2	6
	3次移植	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性別	男性	53	21	3	77	8	6	1	1	16	93
	女性	24	12	5	41	3	7	0	1	11	52
年齢	0－15	2	0	3	5	1	0	0	0	1	6
	16－59	53	18	5	76	2	13	1	2	18	94
	60－	22	15	0	37	8	0	0	0	8	45
合計		77	33	8	118	11	13	1	2	27	145

生体腎ドナー	親 43	兄弟姉妹 11	配偶者 59	その他 5	血液型	一致 56	適合 27	不適合 35
--------	------	---------	--------	-------	-----	-------	-------	--------

○過去 5 年間の腎移植件数の推移

	愛知県		計	他県		計	合計
	生体腎	献腎		生体腎	献腎		
2024 年	118	27	145	57	5	62	207
2023 年	134	31	165	54	2	56	221
2022 年	129	25	154	53	10	63	217
2021 年	135	5	140	53	2	55	195
2020 年	112	16	128	59	2	61	189

(3) 組織適合性検査(H L A検査)等の実施

H L A検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、H L A検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

新規登録者	87人
-------	-----

新規検査実施者数(県内在住者)

経費の一部(15,000円)を助成しました。

区 分	令和7年度	令和6年度	令和5年度
新 規	87 件	100 件	110 件

4 調査・研究助成事業

(1) 腎不全に関する調査研究事業

① 透析療法審査会

愛知県、名古屋市が主催する更生医療適用のための透析医療導入時の審査に協力しました。

(2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病対策協議会において、引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

① 慢性腎臓病対策協議会の開催状況

日 時 令和7年10月7日(火) 午後4時～

場 所 愛知腎臓財団事務所入居建物内 2階 会議室A

議 題 ア 令和6年度各専門部会報告について

イ 令和7年度各専門部会の取り組みについて

② 各専門部会の状況

ア 普及啓発専門部会

令和7年10月23日(木)に部会を開催し、世界腎臓デー(3月第二木曜日)に合わせた啓発イベントを企画・実施しました。

「慢性腎臓病(CKD)キャンペーン2026事業」

日 時 令和8年3月8日(日) 午後2時～午後4時30分

場 所 ウィンクあいち 2階 大ホール

イ 疫学調査専門部会

部会活動は特にありませんでした。

ウ 小児CKD対策専門部会

令和7年7月3日(木)に愛知県医師会と連携し、小児CKD対策講習会をウィンクあいち(大会議室1001)で開催しました。

また、愛知県腎臓病学校検診に関連した疫学研究(愛知県小児腎臓病専門施設における学校検尿有所見者の追跡調査)を実施しました。

さらに、令和7年6月10日(火)、10月14日(火)に部会を開催し、従来の「愛知県腎臓病学校検診マニュアル第3版(令和3年度改訂)」の改訂作業を行い、名称を「愛知県学校検尿マニュアル」に変更した第4版を作成し、教育現場など関係機関に広く配布しました。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

部会活動は特にありませんでした。

オ 腎臓病療養指導士育成・CKDチーム医療対策部会

部会活動は特にありませんでした。

カ 愛知県高齢者腎代替療法対策検討部会

令和7年7月27日(日)に「看護師、訪問看護師のための腹膜透析(PD)セミナー」をウインクあいち(大会議室1001)で開催しました。

令和7年11月10日(月)に部会を開催し、訪問看護ステーション、看護師を対象とした教育について企画するとともに、今後の活動内容について検討しました。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、令和7年8月26日(火)にサイプレスガーデンホテルにおいて授与式を行い、助成金総額400万円を交付しました。(※研究助成一覧は16～17頁に掲載)

年 度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	昭和47年度～令和4年度
応募件数	29件	24件	21件	—
助成件数	16件	15件	16件	1,173件

なお、令和6年度助成を受けて実施された研究課題15題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 令和7年7月5日(土) 午前9時15分～

場 所 ウインクあいち 12階 1203会議室

参加者 30名

5 臓器移植普及促進事業

(1) 腎移植に関する知識の普及啓発

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、県民相談・情報センター(県自治センター内)、各県民事務所広報コーナー、愛知芸術文化センター、愛知県旅券センター、愛知県図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に臓器提供意思表示のリーフレットを配布するとともに意思表示啓発に努めました。

また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校や中学校のほか、看護専門学校等へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題した出張授業の案内を行い、7校(延べ8回)に出張授業を実施しました。

① 普及啓発事業

ア 臓器移植普及推進月間(10月)

(ア) グリーンライトアップ

- ・中部電力M I R A I T O W E R (名古屋市中区)

※令和7年10月11日(土)～10月16日(木)

- ・豊田スタジアム(豊田市)

※令和7年10月14日(火)～10月23日(木)

(イ) 臓器移植普及啓発パネル展

実施期間：令和7年10月1日(水)～10月31日(金)

実施場所：愛知県庁地下連絡通路

愛知県自治センター(県民相談・情報センター)

(ウ) 臓器移植普及啓発企画展示

実施期間：令和7年10月10日(金)～11月12日(水)

実施場所：愛知県図書館1階

(エ) 愛知県の広報媒体(ラジオ)を通じたPR

- ・番組名：エフエム愛知「AICHI SATURDAY TOPICS」

- ・放送日時：令和7年10月18日(土) 7:30～7:33

(オ) 名古屋市の広報媒体を通じたPR

- ・広報誌：広報なごや(10月号) ※全戸配布

- ・街頭映像：金山総合駅連絡通路、市役所西庁舎1階ロビー等

(カ) ポスターの配布

愛知県内の保健所、市町村、賛助会員等に配布しました。

イ 腎臓移植者スポーツ大会（グリーンリボンウォーク）

腎臓移植者等を対象としたウォーキング大会を開催しました。

日 時 令和7年11月9日(日) 午前10時～11時

場 所 名古屋城周辺

ウ 街頭キャンペーン

愛知県腎臓病協議会が主催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に啓発資材を提供しました。

② 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して、普及啓発事業について協議しました。

日 時 令和7年7月10日(木) 午後5時～

協議事項 令和7年度の活動計画について

- ・腎臓移植者スポーツ大会の企画について
- ・全国一斉臓器提供街頭キャンペーンについて

(2) 腎臓移植促進事業について

① 臓器移植連絡調整者(愛知県臓器移植コーディネーター)の活動事業

献腎提供の促進を図るため、名古屋掖済会病院を始め11の協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

腎臓等臓器提供病院への感謝状贈呈を兼ねた意見交換会を開催しました。

日 時 令和7年5月19日(月) 午後5時45分～

場 所 ホテルメルパルク名古屋 2階 羽衣の間

③ 献腎等移植の状況

ア 臓器提供件数

提 供 施 設	R 7 年度	R 6 年度	R 5 年度
名古屋市立大学医学部附属 東部医療センター	3 (3)	1 (0)	1 (1)
藤田医科大学病院	2 (1)	4 (2)	
名古屋掖済会病院	2 (1)	2 (2)	2 (2)
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院	2 (2)	1 (0)	
名古屋大学医学部附属病院	2 (2)		
J C H O 中京病院	2 (2)		
藤田医科大学ばんだね病院	1 (1)	3 (3)	2 (2)
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	1 (1)	2 (2)	
愛知医科大学病院	1 (1)	1 (1)	
藤田医科大学岡崎医療センター	1 (1)		
一宮西病院	1 (1)		
あいち小児保健医療総合センター		1 (0)	3 (3)
刈谷豊田総合病院		1 (0)	
小牧市民病院			3 (3)
名古屋市立大学病院			1 (1)
合 計	18 (16)	16 (10)	12 (12)

※括弧の数は、臓器提供件数のうち腎臓提供件数を表す。

イ 腎臓移植件数

移 植 施 設	R 7 年度	R 6 年度	R 5 年度
J C H O 中京病院	2	2	6
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	14	13	9
豊橋市民病院	1		1
名古屋大学医学部附属病院	4	4	2

藤田医科大学病院	8	11	10
小牧市民病院			2
岡崎市民病院			
愛知医科大学病院		1	1
計	29	31	31

ウ 臓器提供協力者に対する助成

腎臓等臓器を提供された11病院に対し、協力助成金を交付しました。

④ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

当財団から推薦した候補者・団体が受賞しました。

個人：鳴海俊治氏

(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 第二移植外科部長)

団体：藤田医科大学ばんだね病院

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 臓器提供意思表示の啓発

臓器提供意思表示の啓発リーフレットを県内の保健所、県有施設(図書館、旅券センター等)に配布し、臓器移植の理解と普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会開催

知事から委嘱(35病院・257人)された施設内移植情報担当者(院内コーディネーター)に対し、移植に係る課題等の研修会を3回(7月24日、9月12日、11月23日)開催しました。また、新任者に対する研修会を6月13日に開催しました。

③ 臓器提供推進委員会の開催

委員会活動は特にありませんでした。

④ 都道府県臓器移植推進組織協議会(通称「ROPO」)への参加

絹川常郎副会長が同協議会の東海・北陸地区代表委員を務めていることから地区代表委員会及び総会に出席しました。

ア 地区代表委員会(オンライン開催)

日 時 令和7年9月17日(水) 午後4時～

イ 総会

日 時 令和7年10月10日(土) 午前11時10分～午後0時10分

場 所 ウィンクあいち(名古屋市)

⑤ 機関紙の発行

年2回(6月・12月)発行し、賛助会員等へ送付しました。

6 法人関係

(1) 理事会

第1回 日 時 令和7年5月19日(月) 午後4時30分～

場 所 ホテルメルパルク名古屋 3階 ダリアの間

議 案 1 令和6年度事業報告について

2 令和6年度決算について

3 評議員会の開催について

第2回 日 時 令和8年3月17日(火) 午後3時～

場 所 ホテルメルパルク名古屋 2階 白鳥の間

議 案 1 令和8年度事業計画について

2 令和8年度収支予算書について

3 会社役員賠償責任保険(D&O保険)契約の締結
について

(2) 評議員会

定 時 日 時 令和7年6月23日(月) 午後4時～

場 所 ホテルメルパルク名古屋 2階 白鳥の間

議 案 1 令和6年度事業報告について

2 令和6年度決算について

(3) 専門委員会

第1回 日 時 令和7年7月22日(火) 午後4時～

場 所 愛知腎臓財団入居建物内 3階 会議室C

議 題 1 令和7年度研究助成について

ア 研究助成課題及び助成額について

イ 研究助成授与式について

ウ 研究助成発表会について

※小委員会を同日午後2時30分から同建物内2階会議室Aで開催

第2回 日 時 令和8年2月19日(木) 午後4時～

場 所 愛知腎臓財団入居建物内 3階 会議室D

議 題 1 令和8年度研究助成要領(案)について

2 令和8年度事業計画及び収支予算(案)について

3 慢性腎臓病(CKD)対策協議会委員等の改選について

4 報告事項

(4) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 一般社団法人愛知県腎臓病協議会に対する助成

例年10月に県内各所で開催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に対し、啓発資材作成費用の一部を助成しました。

② 一般社団法人中部日本臓器提供支援協会に対する支援

臓器あっせん業の許可を取得するために設立(令和7年12月5日)された同協会の設立時社員(定款上は正会員)として参画しました。

③ 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、令和7年11月1日(土)に開催された研究会に事業支援を行いました。

④ 東海腹膜透析研究会に対する支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、令和8年2月15日(日)に開催された研究会に事業支援を行いました。

令和7年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成一覧

番号	研 究 グ ル ー プ	申 請 者	研 究 課 題	助成額 (千円)
1	愛知医科大学医学部 腎疾患・移植免疫学 寄附講座	三輪 祐子	BK ポリオーマウイルス (BKPyV) 免疫モニタリングに資する Ligandome 解析による T 細胞エピ トープの同定	200
2	愛知医科大学 腎移植外科	雫 真人	腎移植におけるヒト血液中単球に 着目した免疫グロブリン療法の個 別化医療の確立	100
3	愛知医科大学 腎臓・リウマチ膠原病内科	萩田 淳一郎	糖尿病関連腎臓病 (DKD) の進展に おける分枝鎖アミノ酸 (BCAA) 代謝 の役割の解明	250
4	名古屋市立大学大学院 医学研究科 腎・泌尿器科学分野	丹羽 奏介	腎結石溶解薬の創薬に向けた腎結 石患者 iPS 細胞由来マクロファージを用いた創薬スクリーニング基 盤の開発	300
5	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	小野木 智加朗	空間トランスクリプトーム解析に よる一次性ネフローゼ症候群の病 態解明	500
6	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	服部 敬太	炎症悪化因子として新たに発見さ れた Clonal hematopoiesis の腎 臓病における基盤的理解	400
7	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	松山 哲也	細胞外小胞 (EVs) による aHUS の新 規診断法の開発	300
8	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科	中野 彰人	糸球体局所の新生児型 Fc 受容体 (FcRn) による新規ループス腎炎進 展機構の解明	400
9	名古屋大学医学部附属病院 救急科	春日井 大介	CRRT 中のサイトカインクリアラン スと凝固制御能に着目した PMMA フィルターの臨床効果：多施設ラ ンダム化比較試験	100
10	名古屋大学医学部附属病院 腎臓内科・救急科	船橋 嘉夫	Ferroptosis (鉄依存的細胞死) に 着目した ECMO 関連急性腎障害の 病態解明と新規創薬に関する研究	400
11	藤田医科大学 医学部生体構造学	深澤 元晶	糖尿病性腎症における脳組織クリ アランスの改善	350
12	藤田医科大学大学院 医療科学研究科 病態システム解析医学分野	下賀 菜生	老化細胞を標的とした IgA 腎症の 制御と治療への応用	200
13	JCHO中京病院 リハビリテーションセンター	北岡 敬悟	腎移植患者における身体活動量と サルコペニア、運動耐容能との関連	100
14	新生会第一病院 臨床工学部	平松 篤	PS 膜から AN69 膜への変更が高齢 透析患者に与える影響の包括的評 価：炎症、栄養、身体機能の多面的 解析	100
15	日本赤十字社愛知医療セン ター名古屋第二病院 移植外科	長谷川 雄基	常染色体顕性多発嚢胞腎における 腎移植後嚢胞縮小率の prediction model の確立 多施設共同研究	200
16	偕行会城西病院 技術部 リハビリ課	高橋 蓮	血液透析患者への電気味覚刺激 (Electrical Taste Stimulator : ETS) マスクによる、 塩味増強の検証に関する研究	100
合 計				4,000

Ⅱ 令和7年度 決算関係

貸借対照表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和8年3月31日現在

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,868,503	19,703,339	165,164
未収金	2,062,660	3,339,152	△ 1,276,492
流動資産合計	21,931,163	23,042,491	△ 1,111,328
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
投資有価証券	70,000,000	70,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,417,790	987,790	430,000
特定資産合計	1,417,790	987,790	430,000
(3) その他固定資産			
什器備品	0	2	△ 2
その他固定資産合計	0	2	△ 2
固定資産合計	76,417,790	75,987,792	429,998
資産合計	98,348,953	99,030,283	△ 681,330
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	2,942,690	2,261,480	681,210
預り金	244,928	337,259	△ 92,331
流動負債合計	3,187,618	2,598,739	588,879
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,417,790	987,790	430,000
固定負債合計	1,417,790	987,790	430,000
負債合計	4,605,408	3,586,529	1,018,879
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	93,743,545 (75,000,000)	95,443,754 (75,000,000)	△ 1,700,209 (0)
正味財産合計	93,743,545	95,443,754	△ 1,700,209
負債及び正味財産合計	98,348,953	99,030,283	△ 681,330

正味財産増減計算書

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	96,837	89,904	6,933
② 受取会費			
賛助会員受取会費	22,800,000	23,050,000	△ 250,000
③ 事業収益			
受取県委託料	623,000	615,000	8,000
④ 受取補助金等			
受取県費補助金	11,740,000	12,793,000	△ 1,053,000
受取名古屋市補助金	5,345,461	5,541,052	△ 195,591
受取移植ネット助成金	2,917,439	2,461,772	455,667
受取補助金等計	20,002,900	20,795,824	△ 792,924
⑤ 受取寄附金			
受取寄附金	0	0	0
⑥ 雑収益			
受取利息	41,964	11,833	30,131
雑収入	0	19,502	△ 19,502
雑収益計	41,964	31,335	10,629
経常収益計	43,564,701	44,582,063	△ 1,017,362
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	14,624,544	21,983,218	△ 7,358,674
臨時雇賃金	540,450	418,400	122,050
退職給付費用	430,000	341,000	89,000
福利厚生費	1,956,416	3,770,940	△ 1,814,524
旅費交通費	895,121	803,076	92,045
通信運搬費	983,003	909,523	73,480
消耗品費	1,678,462	1,202,483	475,979
印刷製本費	3,263,579	2,029,555	1,234,024
賃借料	1,620,678	1,502,978	117,700
諸謝金	450,067	496,127	△ 46,060
支払負担金	151,000	151,000	0
支払助成金	6,205,000	6,150,000	55,000
委託費	9,219,332	1,513,920	7,705,412
雑費	17,180	7,650	9,530
事業費計	42,034,832	41,279,870	754,962

②管理費			
役員報酬	267,264	228,288	38,976
給料手当	0	924,744	△ 924,744
福利厚生費	0	133,892	△ 133,892
会議費	311,650	293,480	18,170
旅費交通費	86,660	136,036	△ 49,376
通信運搬費	80,820	71,736	9,084
消耗品費	93,262	0	93,262
印刷製本費	122,100	122,100	0
賃借料	430,564	429,087	1,477
諸謝金	506,000	506,000	0
支払負担金	153,000	154,400	△ 1,400
委託費	1,098,968	749,505	349,463
雑費	79,788	121,228	△ 41,440
管理費計	3,230,076	3,870,496	△ 640,420
経常費用計	45,264,908	45,150,366	114,542
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,700,207	△ 568,303	△ 1,131,904
当期経常増減額	△ 1,700,207	△ 568,303	△ 1,131,904
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	2	0	2
経常外費用計	2	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,700,209	△ 568,303	△ 1,131,906
当期一般正味財産増減額	△ 1,700,209	△ 568,303	△ 1,131,906
一般正味財産期首残高	95,443,754	96,012,057	△ 568,303
一般正味財産期末残高	93,743,545	95,443,754	△ 1,700,209
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	93,743,545	95,443,754	△ 1,700,209

正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和7年4月1日 から令和8年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合 計
	登 録 管理費	調査・研究 助成費	臓器移植 普及促進費	共通事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	96,837	96,837	0	0	96,837
受取会費								
賛助会員受取会費	0	0	0	18,800,000	18,800,000	4,000,000	0	22,800,000
事業収益								
受取県委託料	0	623,000	0	0	623,000	0	0	623,000
受取補助金等								
受取県費補助金	0	0	0	11,740,000	11,740,000	0	0	11,740,000
受取名古屋市補助金	0	0	0	5,345,461	5,345,461	0	0	5,345,461
受取移植ネット助成金	0	0	2,917,439	0	2,917,439	0	0	2,917,439
受取補助金等計	0	0	2,917,439	17,085,461	20,002,900	0	0	20,002,900
受取寄附金								
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益								
受取利息	0	0	0	41,964	41,964	0	0	41,964
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益計	0	0	0	41,964	41,964	0	0	41,964
経常収益計	0	623,000	2,917,439	36,024,262	39,564,701	4,000,000	0	43,564,701
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	5,105,647	0	9,518,897	0	14,624,544	0	0	14,624,544
臨時雇賃金	540,450	0	0	0	540,450	0	0	540,450
退職給付費用	0	0	430,000	0	430,000	0	0	430,000
福利厚生費	716,984	0	1,239,432	0	1,956,416	0	0	1,956,416
旅費交通費	36,740	153,000	705,381	0	895,121	0	0	895,121
通信運搬費	219,214	305,003	458,786	0	983,003	0	0	983,003
消耗品費	370,981	73,094	1,234,387	0	1,678,462	0	0	1,678,462
印刷製本費	133,540	2,362,294	767,745	0	3,263,579	0	0	3,263,579
賃借料	702,828	426,570	491,280	0	1,620,678	0	0	1,620,678
諸謝金	0	0	450,067	0	450,067	0	0	450,067
支払負担金	150,000	0	1,000	0	151,000	0	0	151,000
支払助成金	1,305,000	4,000,000	900,000	0	6,205,000	0	0	6,205,000
委託費	7,666,032	1,524,700	28,600	0	9,219,332	0	0	9,219,332
雑費	0	9,530	7,650	0	17,180	0	0	17,180
事業費計	16,947,416	8,854,191	16,233,225	0	42,034,832	0	0	42,034,832
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	267,264	0	267,264
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	311,650	0	311,650
旅費交通費	0	0	0	0	0	86,660	0	86,660
通信運搬費	0	0	0	0	0	80,820	0	80,820
消耗品費	0	0	0	0	0	93,262	0	93,262
印刷製本費	0	0	0	0	0	122,100	0	122,100
賃借料	0	0	0	0	0	430,564	0	430,564
諸謝金	0	0	0	0	0	506,000	0	506,000
支払負担金	0	0	0	0	0	153,000	0	153,000
委託費	0	0	0	0	0	1,098,968	0	1,098,968
雑費	0	0	0	0	0	79,788	0	79,788
管理費計	0	0	0	0	0	3,230,076	0	3,230,076
経常費用計	16,947,416	8,854,191	16,233,225	0	42,034,832	3,230,076	0	45,264,908
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 16,947,416	△ 8,231,191	△ 13,315,786	36,024,262	△ 2,470,131	769,924	0	△ 1,700,207
当期経常増減額	△ 16,947,416	△ 8,231,191	△ 13,315,786	36,024,262	△ 2,470,131	769,924	0	△ 1,700,207
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損								
什器備品除却損	2	0	0	0	2	0	0	2
経常外費用計	2	0	0	0	2	0	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	0	0	△ 2	0	0	△ 2
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 16,947,418	△ 8,231,191	△ 13,315,786	36,024,262	△ 2,470,133	769,924	0	△ 1,700,209
税引前当期一般正味財産増減額	△ 16,947,418	△ 8,231,191	△ 13,315,786	36,024,262	△ 2,470,133	769,924	0	△ 1,700,209
当期一般正味財産増減額	△ 16,947,418	△ 8,231,191	△ 13,315,786	36,024,262	△ 2,470,133	769,924	0	△ 1,700,209
一般正味財産期首残高	0	0	0	95,443,754	95,443,754	0	0	95,443,754
一般正味財産期末残高	△ 16,947,418	△ 8,231,191	△ 13,315,786	131,468,016	92,973,621	769,924	0	93,743,545
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 16,947,418	△ 8,231,191	△ 13,315,786	131,468,016	92,973,621	769,924	0	93,743,545

財務諸表に対する注記

令和7年度(2025年度)
公益財団法人愛知腎臓財団

1 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 取得価額によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000	0	0	20,000,000
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	987,790	430,000	0	1,417,790
小 計	987,790	430,000	0	1,417,790
合 計	75,987,790	430,000	0	76,417,790

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	(0)	(50,000,000)	—
有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000	(0)	(20,000,000)	—
定期預金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	—
小 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	1,417,790	(0)	(0)	(1,417,790)
小 計	1,417,790	(0)	(0)	(1,417,790)
合 計	76,417,790	(0)	(75,000,000)	(1,417,790)

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	49,687,100	△312,900
投資有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000	19,599,040	△400,960
合 計	70,000,000	69,286,140	△713,860

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前 期 末残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸 借 対 照 表 上 の 記 載 区 分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	11,740,000	11,740,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	5,345,461	5,345,461	0	—
助成金						
移植ネット助成金	日本臓器移植ネットワーク	0	2,917,439	2,917,439	0	—
合 計		0	20,002,900	20,002,900	0	—

附 属 明 細 書

令和 7 年度(2025 年度)

公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	987,790	430,000	0	0	1,417,790

財 産 目 録

令和 8 年 3 月 31 日 現在

公益財団法人愛知腎臓財団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	35,282
	普通預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	19,833,221
	未収金	愛知県費補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	621,000
		名古屋市補助金		613,461
		移植ネット助成金	都道府県支援事業等 に供する助成金として	205,199
		愛知県委託料	CKDキャンペーン事業 に供する委託料として	623,000
流動資産合計				21,931,163
(固定資産)				
基本財産	有価証券	野村証券 (なごやか市民債) (愛知県公募公債)	公益目的保有財産であ り、運用益を公益目的 共用の財源としている。	70,000,000 (50,000,000) (20,000,000)
	定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所		5,000,000
特定資産	退職給付引当資産 定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	退職給付を支払うため の特定預金として	1,417,790
固定資産合計				76,417,790
資産合計				98,348,953

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払費用	3月分福利厚生費	社会保険料等の 事業主負担分	116,955
		3月分旅費交通費	職員旅費	65,610
		3月分通信運搬費	後納郵便代等	3,456
		3月分消耗品費	コピー代等	20,247
		印刷製本費	愛知県学校検尿 マニュアル(第4版)	1,146,200
		支払助成金	臓器提供施設への 協力助成金	900,000
		委託費	3月分職員給料等 (人材派遣)	690,222
	預り金	3月分福利厚生費	社会保険料等の 個人負担分	244,928
流動負債合計				3,187,618
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金 支払いに備えたもの	1,417,790
固定負債合計				1,417,790
負債合計				4,605,408
正味財産				93,743,545

Ⅲ 令和7年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 大島 伸一 殿

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和8年5月12日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監 事 加 藤 昌 弘 (印)

監 事 中 北 馨 介 (印)